

きたきゅうしゅう し い い 北九州市に生きている生きものたち

身近なところにある様々な自然に生息している、個性豊かな生きものの一部をご紹介します。

ズグロカモメ

(環境省:絶滅危惧II類、
福岡県:絶滅危惧II類)

夏になると頭が黒くなるカモメで、毎年200～300羽が曽根干潟で冬をすごします。サッカーチーム「ギラヴァンツ北九州」のマスコットのモデルにもなっています。

ベッコウトンボ

(環境省:絶滅危惧IA類、
福岡県:絶滅危惧IA類)

響灘ビオトープのシンボル

になっているトンボで、4～5月に成虫の姿を見ることができます。全国でもくらす場所が限られており、捕まえることは禁止されています。

ハマボウ

(福岡県:準絶滅危惧)

若松や周防灘の川の河口、海岸などに生えている植物で、玄海国定公園の大切な植物のひとつです。



チュウビ

(環境省:絶滅危惧IB類、福岡県:絶滅危惧IA類)

ヨシの生い茂る湿地にくらすタカで、日本では子育てする場所が少ないですが、北九州では若松などでその姿が確認されています。また、国産車の「ハリヤー」は日本語で由来にもなっています。

カヤネズミ

(福岡県:準絶滅危惧)

日本でいちばん小さなネズミで、ススキなどが生えた草原にぐらしています。葉を編んで丸い巣をつくるのが特徴です。

ミサゴ

(環境省:準絶滅危惧)

すいめん
水面に
いきおいよく飛び込んで
さかな
魚をつかまえる
しろ
白いタカです。
わかまつ
若松の白島などで子育てを
しながらくらししています。

カブトガニ

(環境省:絶滅危惧I類、
福岡県:絶滅危惧IA類)

たいこ
太古の昔から姿を変えてい
ない「生きた化石」と呼ば
れる生きもので、曽根干潟
は日本でも特に多くのカブ
トガニが卵を産む場所として知られています。

スナメリ

(福岡県:準絶滅危惧)

きたきゅうしゅう うみ
北九州の海にすむ小さなイルカの仲間、丸みを帯びた愛らしい姿が特徴です。北九州港のマスコットキャラクター・スナQのモデルです。

きたきゅうしゅう しよく ささ ゆた し ぜん めぐ 北九州市の食を支える豊かな自然の恵み



ふぜんかいひとつが
豊前海一粒かき(マガキ)



おうま
合馬たけのこ



わかまつみき
若松水切りトマト



かんもんかいきょう
関門海峡たこ(マダコ)



み ちか し ぜん 身近にある自然に 行ってみよう



きたきゅうしゅう し びおきなだ
北九州市響灘ビオトープ



やまだりよくち
山田緑地



そねひがた
曽根干潟



ひらおだい
平尾台

Urban Nature Kitakyushu

つながるいのち
めぐるしぜん

し せいぶつ た ようせい
知ろう、生物多様性

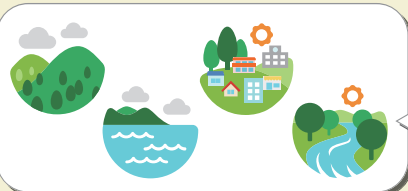
北九州市環境局

生物多様性って何だろう？

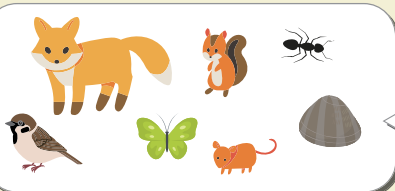
生物多様性とは

もり かわ うみ
森や川、海などには、たくさんの生きものがくらしています。
それぞれがつながり合い、長い時間をかけて助け合う関係をつくってきました。
この「生きものの種類の多さとつながり」のことを「生物多様性」といいます。
生物多様性には「生態系の多様性」「種の多様性」「遺伝子の多様性」という3つの種類があります。

生態系の多様性 (いろいろな自然がある)



種の多様性 (いろいろな種類の生きものがいる)



遺伝子の多様性 (同じ種でも個性がある)



重要な資源 (供給サービス)

わたし や さい さかな にく もくざい おお
私たちは、野菜や魚、肉、木材など、多くの恵みを自然からもらっています。植物や生きものから作られる薬もあり、生態系は人間の生活に欠かせない大切な資源を生み出しています。

生命の生存基盤 (基盤サービス)

せいめい せいぞん きばん きばん
植物は光合成で酸素を作り、微生物は土を豊かにします。こうした自然の働きがあるからこそ、すべての生きものが生きていけるのです。生態系は、私たちの暮らしを支えています。



豊かな文化 (文化的サービス)

おんせん かいすいよく うつく ふうけい さかな つ
温泉や海水浴、美しい風景、魚釣りなど、自然の恵みは私たちの心を豊かにします。自然と生きものが調和することで、こうした楽しみが生まれ、私たちの暮らしに彩りを与えてくれます。

暮らしの安全 (調整サービス)

もり こうずい しすべ ふせ みず
森は洪水や地滑りを防ぎ、水をきれいにします。自然が豊かであれば、私たちの生活も安全に守られます。生きものがくらす環境を大切にすることは、人間の暮らしを守ることに繋がります。

北九州市の自然を守っていこう

わたし 私たちにできること

せいぶつ た ようせい まも
生物多様性を守るために、私たちができることはたくさんあります。
ゴミを減らしたり、身近な自然を大切にしたりすることも、その一つです。
一人ひとりの小さな行動が、未来の豊かな自然を守る力になります。



わたし 私たちにできること
1

たべよう

じもと しょくざい しゅん しょくざい えら
地元でとれたものを食べ、旬のものを味わいます。

じもと しょくざい しゅん しょくざい えら
地元の食材や旬の食材を選ぼう!



わたし 私たちにできること
2

ふれよう

し ぜん なか で
自然の中へ出かけ、動物園、水族館や植物園などを訪ね、自然や生きものにふれます。

し ぜん い ふ
自然や生きものに触れよう!

みどり はな そだ
緑や花を育てよう!



わたし 私たちにできること
3

つたえよう

し ぜん す ば き せつ うつ かん
自然の素晴らしさや季節の移ろいを感じて、写真や絵、文章などで伝えます。

せいぶつ た ようせい し
生物多様性を知ろう!

みんなに伝えよう!

Our Actions

きた きゅうしゅう し ぜん まも こう どう
北九州市の自然を守る行動

わたし 私たちにできること
5

えらぼう

ひ び せいかつ
日々の生活で環境に優しい行動を選択します。

かんきょう やさ しょうひん えら
環境に優しい商品を選ぼう!

ごみを減らそう!



わたし 私たちにできること
4

まもろう

い せい ぶん か
生きものや自然、人や文化との「つながり」を守るため、地域や全国の活動に参加します。

ほ ぜんかつどう さん か
保全活動に参加してみよう!

